

内航海運における輸送動向調査結果について[2021.2]

内航海運の貨物船・油送船の主要元請オペレータ 60 社における輸送量（内航輸送量全体の 80%以上を占める）について、毎月末に調査を行っている。

2021 年 2 月末の調査結果は以下の通りとなった。

◆ 貨物船と油送船を合計した輸送量は前年同月比 93%となった。

新型コロナウイルス感染症拡大から、前月(1 月 8 日・13 日)発令された 11 都道府県に対する緊急事態宣言の影響が今月も表れた。2 月 13 日に発生した福島県沖地震の影響で、出荷元が被災したため他地域からのイレギュラーな輸送が見られた。天候は前月よりも時化の影響は少なかったが、全国的に気温が高温に推移したため、黒油や白油の需要は減少した。

貨物船の概要

2021 年 2 月（実績値）における貨物船の輸送量は、16,059 千トンで前年同月比 92%、前月比で 103%となっている。

輸送主要品目別に前年同月比を見ると、鉄鋼は 93%。前月に続いて休止高炉の回復から輸送は堅調さが見られたものの、瀬戸内以西では時化の影響なく順調な輸送が見られたが、冬季の断続的な低気圧の発生でそれ以外の地域は時化の影響から運航の回転率が上がり前年同月比マイナスとなった。引き続き、運びきれずに翌月に繰り越される貨物が見られている。原料は 85%。石灰石は原料バースの工事や設備トラブルも見られたため減少した。

燃料は 88%。石炭の輸送は回復傾向にあったが、今月は入渠船があり減少となった。また、コークスに関しても前月に続いて需要が減少しており全体としても減少となった。

紙・パルプは 100%。引き続き、紙全般の需要は低迷中であるが 2 月 13 日の福島県沖地震の影響により仙台にある製紙工場が被災したことで出荷ができず、他の地区から製品の輸送をしたことで増加する側面も見られた。

雑貨は 93%。前月に続いて緊急事態宣言下において、飲食店の営業時間短縮並びに休業等要請、外出自粛等で雑貨の輸送水準は低いままとなっている。コンテナについては、外航船のスケジュールの遅れから名古屋港や清水港等国内の港で抜港が見られ、東京港から名古屋港や清水港に輸送するなどの代替輸送も発生している。

自動車は 100%。前月と比べ輸送は底堅かったが、前年同月にはなかった緊急事態宣言の影響下で秋から続いた勢いは伸び

悩みが見られ輸送量は前年同月並みとなった。

セメントは 89%。全国的なセメント販売の減少から輸送も低調となった。

油送船の概要

2021年2月（実績値）における油送船の輸送量は、8,895千kl・千トンで前年同月比94%、前月比で91%となっている。黒油は99%。前月見られた寒波の到来による電力需要に伴うC重油やA重油の輸送の活況な動きは、今月に入り全国的な気温の上昇から一転、落ち着きが見られた。一方で、半製品の製油所間転送の需要が継続している。

白油（ガソリン・灯油・軽油）は88%。本来であれば、2月は繁忙期にあるものの全国的な気温の上昇から灯油の需要は伸び悩みが見られた。また、ガソリン、軽油についても需要の大きな変化は見られず、航空燃料の需要もコロナ禍の影響から国内線・国際線ともに低迷している。

ケミカルは106%。自動車や消費財の生産活動が回復しつつあり増加が見られている。なかでもキシレンは前年同月が製造施設の定期修理で輸送量が少なかったため、前年同月と比べると増加した。また、トルエンについても増加が見られた。

高圧液化は110%。LPGはブタンやプロパンの需要家や製油所向けの輸送が堅調となっている。塩ビモノマーについても大きな増加が見られた他、LNGも増加しているため、前年同月比ではプラスとなった。

高温液体は111%。需要家向け製品が好調で前年同月比増加となった反面、製油所間転送の減少や2月13日に発生した福島県沖地震（最大震度6強）があり、被害を受けた仙台の製油所からアスファルトの出荷が滞るなどの影響が見られた。

耐腐食は106%。前月に引き続き、硫酸は工業用の需要が落ち込みが見られた一方で、苛性ソーダの輸送量は増加したため耐腐食全体を押し上げた。

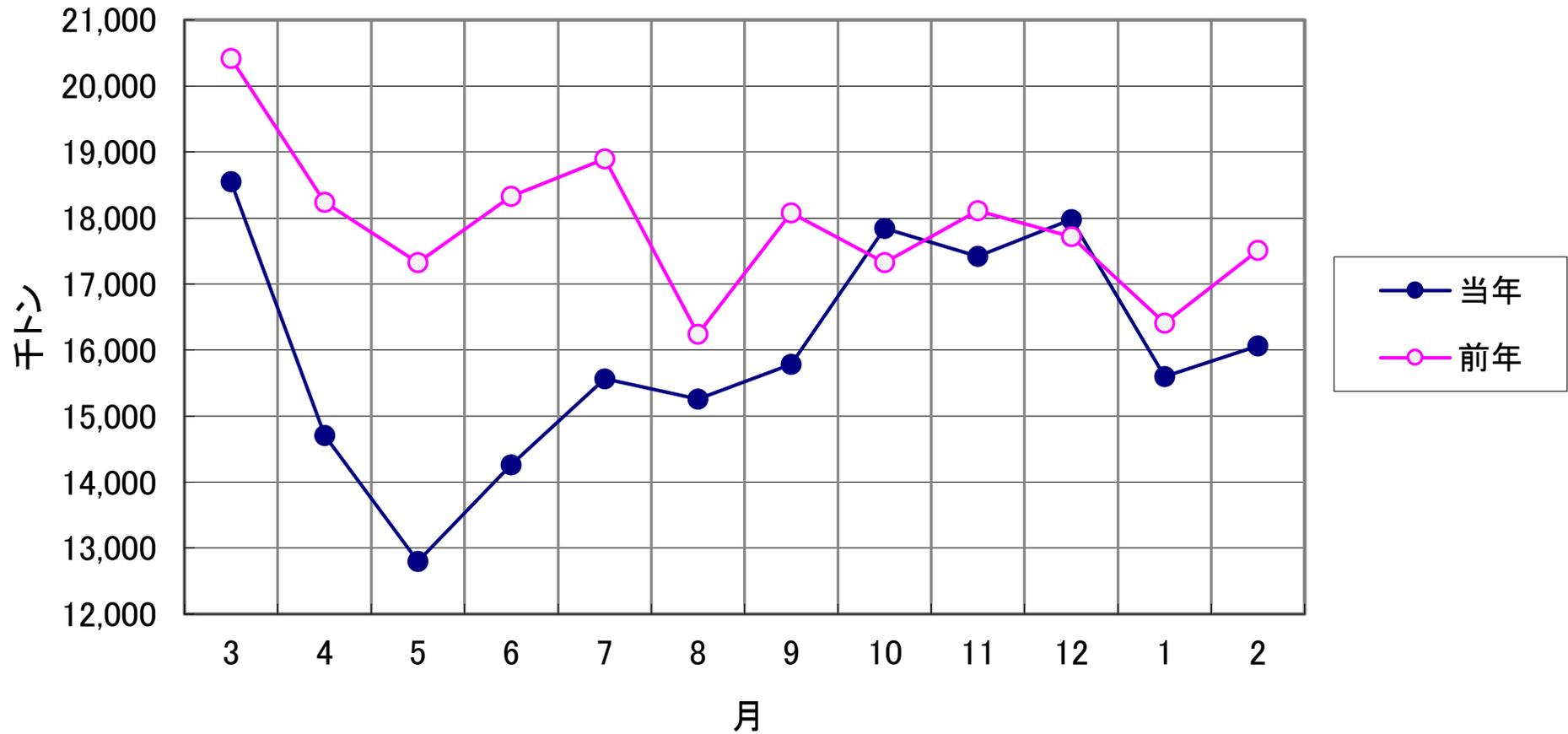
【貨物船】内航輸送主要元請オペ(2021年2月分)輸送実績推移表

単位:千トン

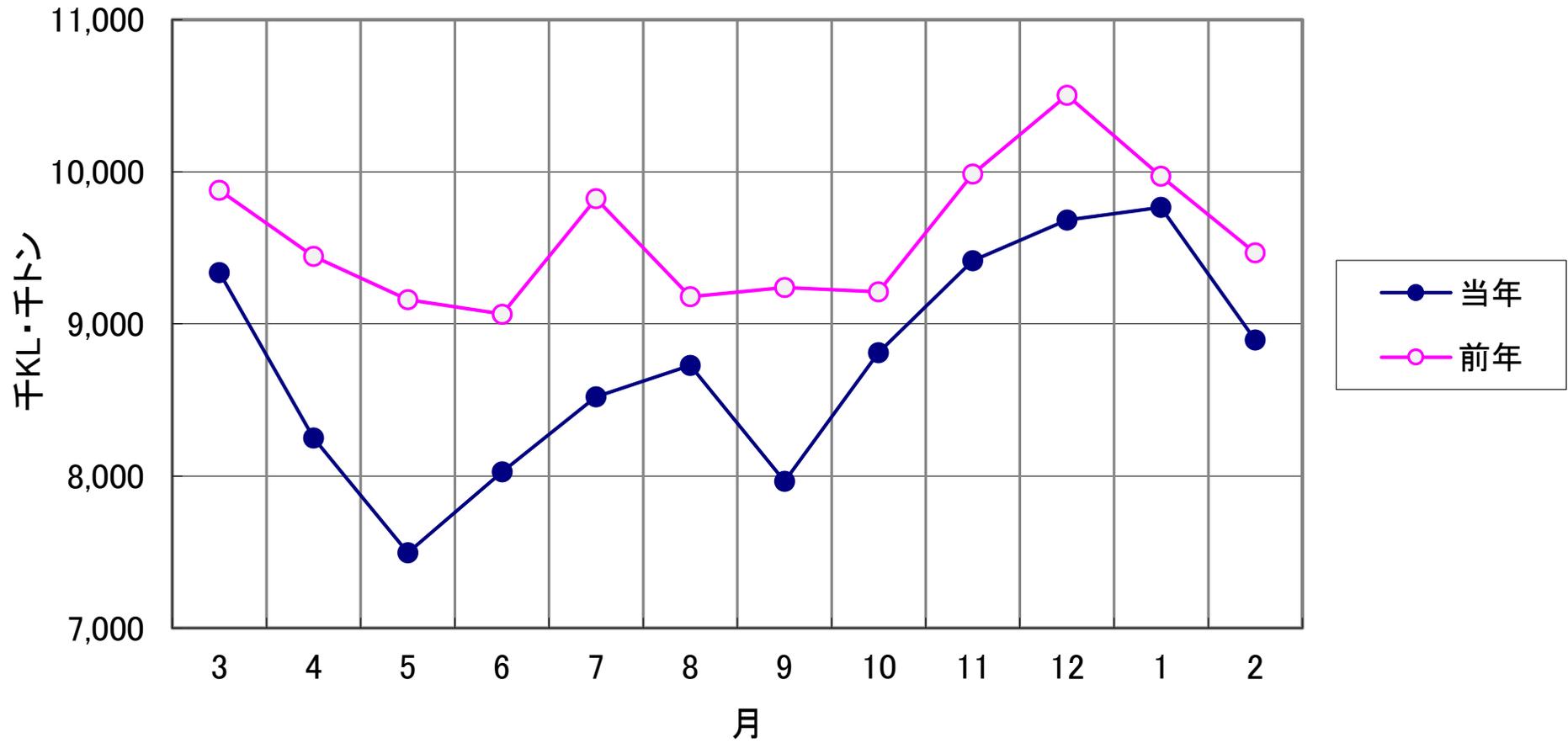
分類	月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3~2月累計
	回答社数	40	39	39	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38
鉄鋼	当年	3,406	2,634	2,354	2,123	2,240	2,506	2,493	3,119	3,180	3,240	2,972	3,116	33,384
	前年	4,032	3,618	3,464	3,508	3,438	3,050	3,404	3,115	3,409	3,345	3,228	3,361	40,972
12社	前年対比	0.84	0.73	0.68	0.61	0.65	0.82	0.73	1.00	0.93	0.97	0.92	0.93	0.81
	(前月比)	—	(0.77)	(0.89)	(0.90)	(1.05)	(1.12)	(1.00)	(1.25)	(1.02)	(1.02)	(0.92)	(1.05)	—
原料 (石灰石、スラグ等)	当年	4,372	3,780	3,545	3,660	3,790	3,868	3,640	4,186	4,145	4,588	3,825	3,447	46,848
	前年	4,985	4,222	4,252	4,344	4,552	3,989	4,097	4,180	4,373	4,493	4,116	4,067	51,671
21社	前年対比	0.88	0.90	0.83	0.84	0.83	0.97	0.89	1.00	0.95	1.02	0.93	0.85	0.91
	(前月比)	—	(0.86)	(0.94)	(1.03)	(1.04)	(1.02)	(0.94)	(1.15)	(0.99)	(1.11)	(0.83)	(0.90)	—
燃料 (石炭、コークス)	当年	1,138	921	855	858	977	1,113	1,055	932	850	1,159	1,097	1,042	11,998
	前年	1,229	1,175	1,050	1,042	1,228	1,155	1,172	1,206	1,134	1,256	1,148	1,189	13,984
13社	前年対比	0.93	0.78	0.81	0.82	0.80	0.96	0.90	0.77	0.75	0.92	0.96	0.88	0.86
	(前月比)	—	(0.81)	(0.93)	(1.00)	(1.14)	(1.14)	(0.95)	(0.88)	(0.91)	(1.36)	(0.95)	(0.95)	—
紙・パルプ	当年	162	148	130	120	127	136	125	148	149	144	142	148	1,678
	前年	223	200	198	210	188	172	173	182	173	159	156	148	2,183
9社	前年対比	0.72	0.74	0.66	0.57	0.67	0.79	0.72	0.81	0.86	0.91	0.91	1.00	0.77
	(前月比)	—	(0.92)	(0.88)	(0.92)	(1.06)	(1.07)	(0.92)	(1.19)	(1.01)	(0.97)	(0.98)	(1.04)	—
雑貨 (一般雑貨、コンテナ等)	当年	2,334	2,163	1,748	1,972	2,189	2,071	2,184	2,398	2,251	2,359	1,955	2,021	25,644
	前年	2,389	2,421	2,236	2,354	2,474	2,263	2,459	2,388	2,364	2,277	2,041	2,174	27,840
21社	前年対比	0.98	0.89	0.78	0.84	0.88	0.91	0.89	1.00	0.95	1.04	0.96	0.93	0.92
	(前月比)	—	(0.93)	(0.81)	(1.13)	(1.11)	(0.95)	(1.05)	(1.10)	(0.94)	(1.05)	(0.83)	(1.03)	—
自動車	当年	4,597	2,843	2,083	3,107	3,828	3,169	4,064	4,409	4,103	3,763	3,581	4,078	43,625
	前年	5,070	4,225	3,815	4,369	4,302	3,349	4,316	3,645	3,914	3,533	3,445	4,092	48,076
12社	前年対比	0.91	0.67	0.55	0.71	0.89	0.95	0.94	1.21	1.05	1.07	1.04	1.00	0.91
	(前月比)	—	(0.62)	(0.73)	(1.49)	(1.23)	(0.83)	(1.28)	(1.08)	(0.93)	(0.92)	(0.95)	(1.14)	—
セメント	当年	2,537	2,217	2,082	2,420	2,413	2,394	2,223	2,653	2,739	2,726	2,027	2,205	28,636
	前年	2,490	2,375	2,309	2,503	2,711	2,263	2,454	2,610	2,741	2,657	2,275	2,476	29,863
12社	前年対比	1.02	0.93	0.90	0.97	0.89	1.06	0.91	1.02	1.00	1.03	0.89	0.89	0.96
	(前月比)	—	(0.87)	(0.94)	(1.16)	(1.00)	(0.99)	(0.93)	(1.19)	(1.03)	(1.00)	(0.74)	(1.09)	—
貨物船 合計	当年	18,547	14,705	12,798	14,261	15,562	15,257	15,783	17,845	17,417	17,979	15,599	16,059	191,812
	前年	20,417	18,236	17,324	18,329	18,895	16,242	18,075	17,325	18,109	17,719	16,410	17,509	214,590
38社	前年対比	0.91	0.81	0.74	0.78	0.82	0.94	0.87	1.03	0.96	1.01	0.95	0.92	0.89
	(前月比)	—	(0.79)	(0.87)	(1.11)	(1.09)	(0.98)	(1.03)	(1.13)	(0.98)	(1.03)	(0.87)	(1.03)	—

※ 2019年6月~2020年4月までの「雑貨」、「自動車」の数量に誤りがあり修正を加えたため、「実績」、「前年対比」、「前月比」等が変更となっている。

内航輸送主要元請オペ【貨物船】 輸送実績の推移



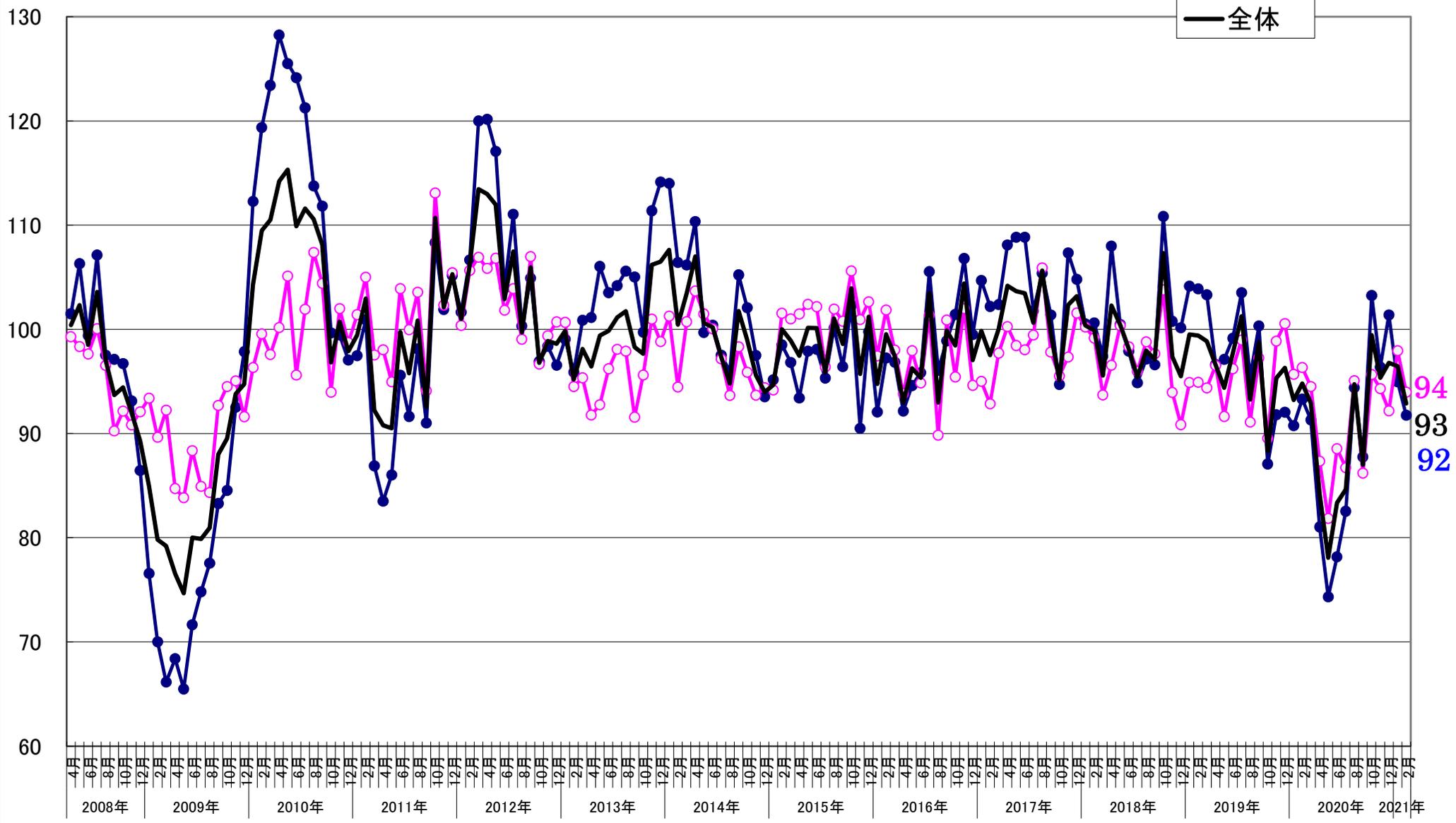
内航輸送主要元請オペ【油送船】 輸送実績の推移



比率(%)

輸送実績の推移<前年同月対比>

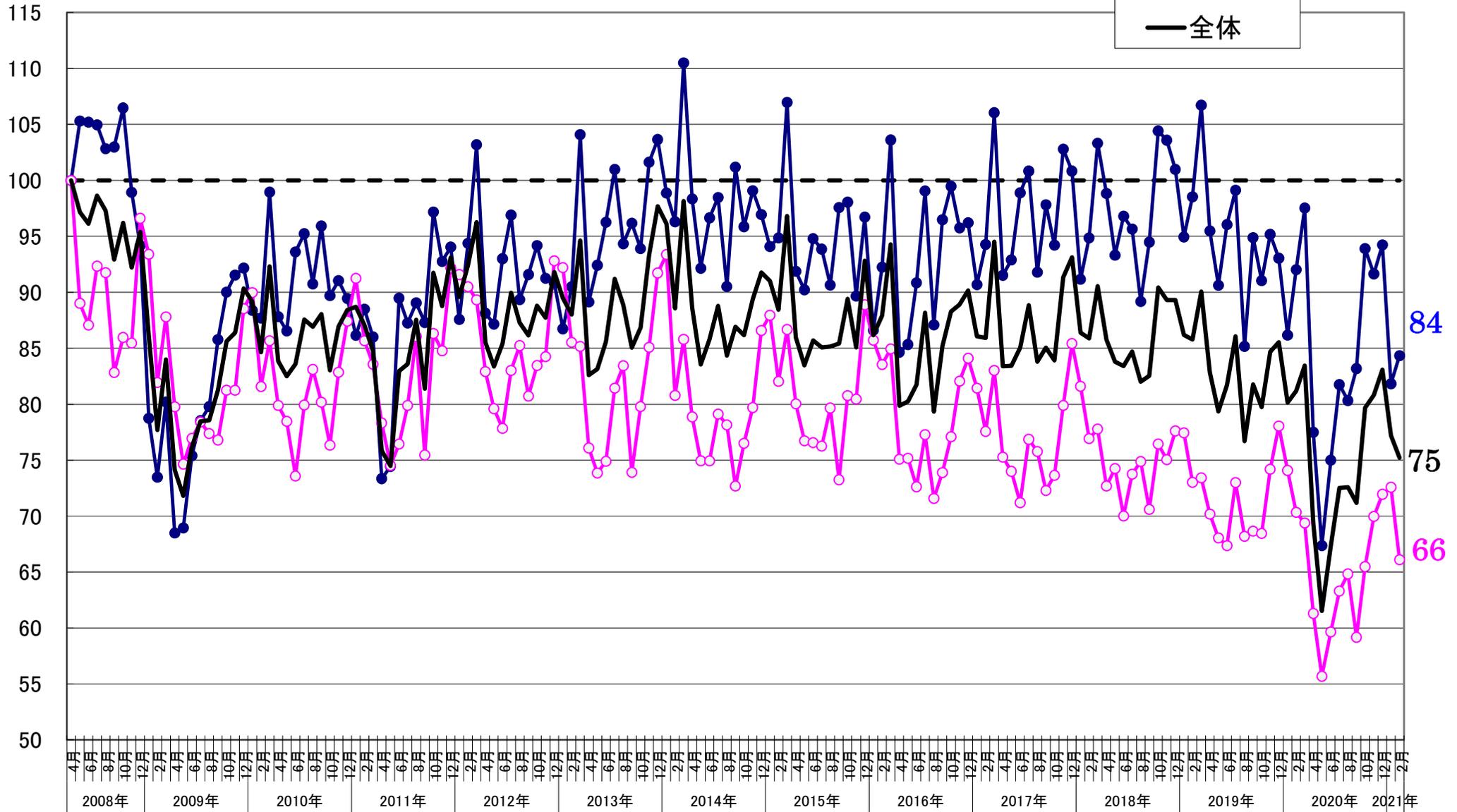
- 貨物船
- 油送船
- 全体



指数
2008年4月 = 100

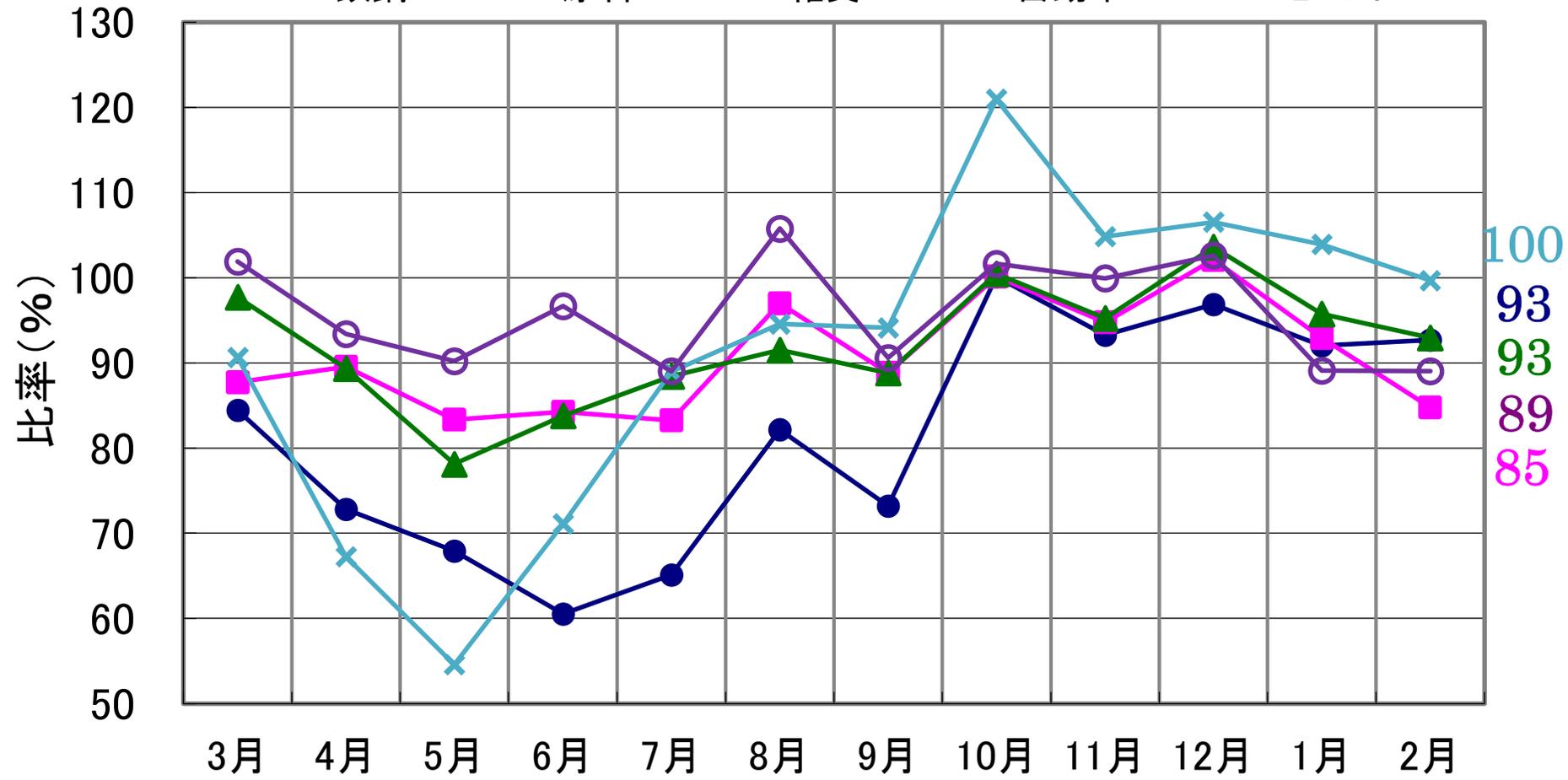
輸送実績の推移<輸送量> (指数表示)

- 貨物船
- 油送船
- 全体



【貨物船】 主要品目の輸送実績の推移<前年同月対比>

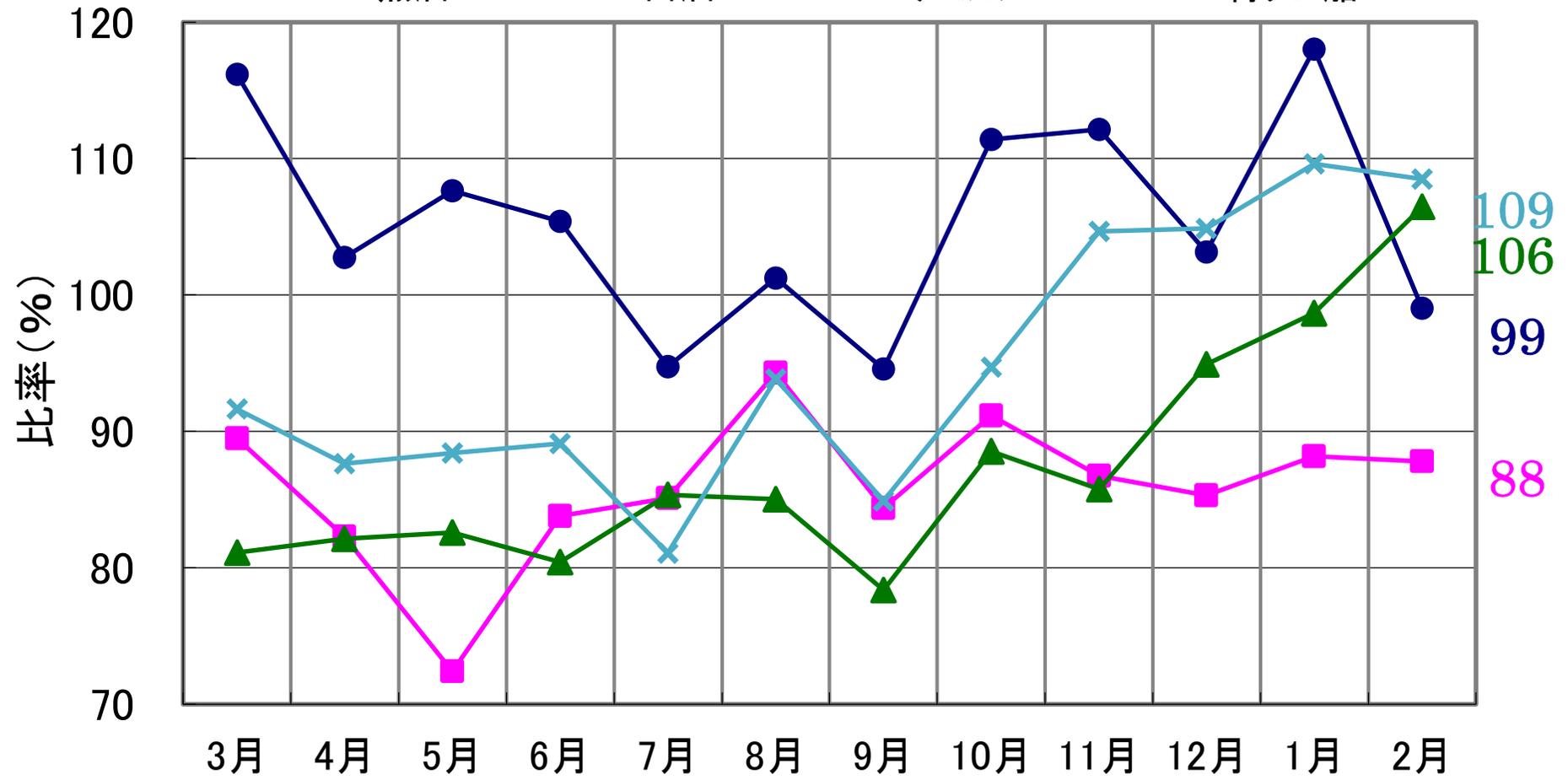
● 鉄鋼 ■ 原料 ▲ 雑貨 × 自動車 ○ セメント



2021年2月分

【油送船】 主要品目の輸送実績の推移<前年同月対比>

● 黒油 ■ 白油 ▲ ケミカル × 特タン船



2021年2月分